

# 山野井たかし後援会だより

20

発行責任者：津布久正夫  
編集者：蔭山 豊  
発行日：10月 10日

後援会連絡所 〒323-0807 栃木県小山市城東3-14-5 0285-20-5000

ホームページ <http://www.city-oyama.com/yamanoi.htm>

■ 平成19年第4回小山市議会定例会が9月3日から21日の日程で開催されました。

■ 本議会に上程された議案は、平成19年度小山市一般会計など補正予算4件、平成18年度一般会計・特別会計・企業会計の決算の認定15件、条例の一部改正1件、財産の取得2件など、議案26件、報告1件がありました。

■ 平成18年度小山市一般会計決算の認定など、一部の議案において起立採決となりましたが、全ての議案が原案通り可決されました。

…主な議案…

■ [平成18年度小山市一般会計決算の認定について]

■ 平成18年度小山市一般会計は、予算現額520億2,012円に対して、歳入528億3,406万円(収入率101.6%)、歳出507億1,519万円(執行率97.5%)であります。

■ 歳入については、自主財源である市税が法人市民税の前年度比53%という大幅な伸びがあったことや、地方税法の改正に伴って個人市民税が11.1%の増となつことにより好調がありました。一方の歳出では、人件費等の義務的経費を抑制し、インフラ整備等の建設的経費を増やすことで市民生活の向上を目指すとして予算の執行にあたっています。

■ 今後、介護保険や老人保健等の福祉予算の増大が予想されていますので、大型の箱物事業の必要性や、優先順位などを精査しながら予算の組立てをチェックしてまいります。



■ [平成18年度小山市病院事業会計決算の認定について]

■ 平成18年度は、患者総数が273,808人、前年度比8,807人(3.1%)減少であります。入院患者は96,123人で前年度比7,322人(7.1%)の減少、外来患者は177,685人で前年度比1,485人(0.8%)の減少であります。

■ 収益的収入は51億4,800万円であり、前年度比1億8,815万円(3.5%)減、逆に収益的支出は53億3,616万円で前年度比1億1,985万円(2.2%)増であります。資本的収入は2億2,000万円、資本的支出は5億4,621万円であり、不足額については過年度分損益勘定留保資金3億1,437円と当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,185万円で補填しました。

■ 市民病院は、市民が安心して受診できる病院として、市が補助することは当然であると思いますが、病院長を先頭に医者の確保と赤字を削減する努力を病院が一体となって進めてもらいたいと思います。

…トピックス…

■ [テレビ小山放送株が回線使用料を水増し請求]

■ 小山市においては、市内88箇所の公共施設を光ケーブルで接続する公共ネットワーク事業を推進するにあたって、小山市が独自でケーブル敷設・管理運営をする手法と、専門事業者の光ケーブルを借用して運営する方法を比較検討した結果、テレビ小山放送株が光ケーブルを敷設し小山市がケーブルを借用するネットワーク構築を決定し、議員全員協議会において報告がありました。

■ 平成17年3月1日より平成27年2月28日までの期間、ケーブル延長1,786kmを月額280万円で賃貸借契約を結ぶこととしました。しかし、平成19年3月にテレビ小山放送株の元取締役から、小山市が借用している光ケーブルの契約において距離の水増しがあるとの監査請求があり、調査した結果、実際のケーブル延長は1,238kmであり、約550kmの水増しがあることが判明しました。市では、平成19年6月8日付けで距離の変更に基づく契約変更を行い、平成17年3月から平成19年5月までの過払い分1,851万円については、テレビ小山放送株の経営状況を考慮して、今後93ヶ月での相殺による分割返還にしたいと報告がありました。過失であるか故意であるかに係なく、過払い分は一括返還させるべきであり、分割返還にすることについては、一般質問や総務常任委員会でも多くの議員より反対意見があり、総務常任委員会では平成18年度小山市一般会計決算(所管関係部分)の認定については起立採決の結果、賛成4、反対3の僅差での可決となりました。本会議においての平成18年度小山市一般会計決算の認定については起立採決となり、29名のうち10名の議員が反対しました。私も、この返還方法では市民の理解が得られないと判断し、議案に反対致しました。

■ さらに、テレビ小山放送株には、市内全域(一部の難視聴地域を除く)にケーブルテレビ網を整備するため、合計で7億1,000万円を無利子で融資していますが、その融資方法についても疑問の声があがっています。

■ 平成18年2月議会の中で平成18年度小山市一般会計予算において、この融資について議決した時に執行部よりテレビ小山放送株の経営状況や融資条件についても変更があったことが報告されないまま、賛成してしまった経緯があります。これらのお金は全て市民の皆さんから預かる税金であることを肝に銘じて、さらに慎重に審議してまいります。

■ [小山駅周辺都市整備対策特別委員会を設置]

■ 小山駅西口の市役所第二庁舎跡地の整備について、市議会に特別委員会を設置し議論していくことになりました。委員は各会派の人数に合わせて選出し、正副議長と自民党議員会6名、市民派2名、公明党議員会は1名、無会派1名のあわせて12名となりました。市民派2名からは石島政己会長と山野井たかしの2名が委員として参加いたします。本当に活気ある駅西口を取り戻すために何をすべきかを真剣に議論してまいります。

…豆知識…

■ [議案審議について]

■ 小山市議会において、議案の審議は一部の人事案件などを除き、4つの常任委員会に付託され、各常任委員会において審議されます。また、一般会計については、全ての常任委員会に関連することから、分割付託され所管常任委員会において付託された部分についてのみ審議されます。

■ しかし、予算や決算については大変重要な議案であることから、委員会への付託ではなく特別委員会を設置し、時間をかけて審議することが必要ではないかと考えています。

■ 今後、予算特別委員会、決算特別委員会の設置するように自民党議員会をはじめ他の会派・議員、執行部に対して強く要望してまいります。

■ 山野井たかしの支援者の方より応援メッセージをいただきました。

■ 山野井さんの二期目の活動に期待することとして、私個人的には、子供がまだ幼いということもあり、子育てしやすい環境づくりをお願いいたします。ここ小山で子供を育てて良かったと言える、教育・福祉の充実にぜひがんばって頂きたいです。ずっとかわらず誠実な人柄でいて下さい。応援しています。

鈴木 千春

お知らせ

■ 次回の議会は12月3日から21日の日程で開会される予定です。議会の傍聴もしくは、議会を市民の皆さんにご覧いただけるようにテレビ小山放送の5チャンネルで本会議を生中継しています。土曜日と日曜日には再放送もありますので、ぜひご覧ください。

■ 議会および山野井たかしへのご意見・ご要望をお待ちしています。

